

令和2年 呉市消防局管内の災害現況

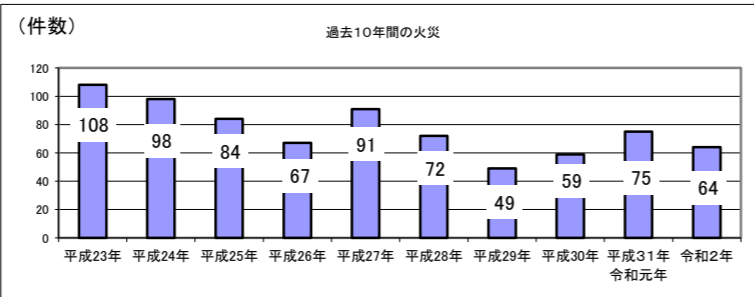
火災

令和2年中の呉市消防局管内の火災件数は64件で、昨年と比較して(11件減)となりました。火災による死者は3人(3人減)で、負傷者は11人(1人減)となっています。また、火災の損害額は約8,300万円(約3億8,700万円減)で、そのうち建物火災における損害額は、約5,900万円(約4億700万円減)となっています。

注:()内は令和元年との比較

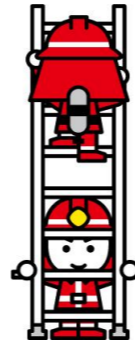
一火災種別ごとの状況一

火災件数64件は、過去10年間の平均件数(約76件)を下回る件数となっています。火災種別ごとを見てみると、建物火災は31件(13件減)、林野火災は2件(4件減)、車両火災は3件(2件減)、船舶火災2件(1件減)、その他の火災が26件(9件増)となっています。



●火災種別件数

種別	呉市			
	令和2年		平成31年・令和元年	
	件数	比率	件数	比率
建物火災	31	48.4%	44	58.7%
林野火災	2	3.1%	6	8.0%
車両火災	3	4.7%	5	6.7%
船舶火災	2	3.1%	3	4.0%
航空機火災	0	0.0%	0	0.0%
その他の火災	26	40.6%	17	22.7%
合計	64	100.0%	75	100.0%



一出火原因別状況一

出火原因の第1位は「たき火」で17件、第2位は「たばこ」の8件、第3位は「放火」で4件となっています。また、建物火災31件の出火原因のうち、第1位は、「たばこ」で4件となっています。「たばこ」は、毎年出火原因の上位となっており、たばこによる火災の多くは、喫煙者の火気管理ができていなかった場合などに発生していると言えます。たばこによる火災を防止するために次のことに留意してください。

- たばこの投げ捨てをしない。
- 寝たばこは絶対にしない。
- 火のついたままのたばこを放置しない。
- 必ず灰皿のある場所で喫煙し、その周りは整理整頓しておきましょう。

●火災原因別件数

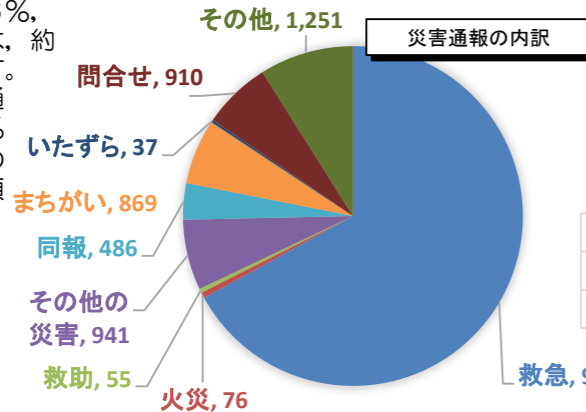
順位	呉市					
	令和2年			平成31年・令和元年		
	原因	件数	比率	原因	件数	比率
1	たき火	17	26.6%	たばこ	13	17.3%
2	たばこ	8	12.5%	たき火	9	12.0%
3	放火	4	6.3%	放火	5	6.7%
4	こんろ	3	4.7%	こんろ	5	6.7%
4	焼却炉	3	4.7%	その他の火花	3	4.0%
-	その他	29	45.3%	その他	40	53.3%
-	合計	64	100.0%	合計	75	100.0%

一住宅用火災警報器の効果一

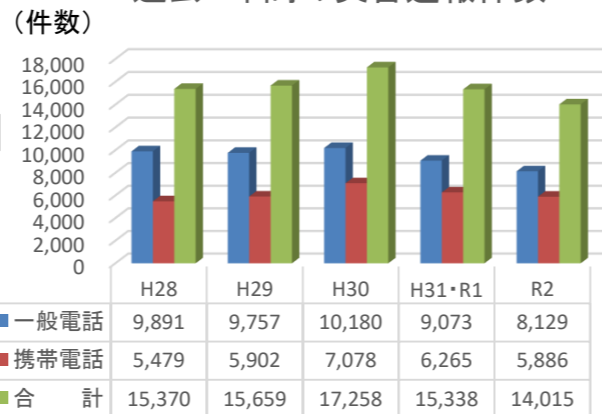
令和2年中に呉市では住宅用火災警報器の鳴動により、火災に至らなかった事案が4件ありました。また、全国の住宅火災における被害は住宅用火災警報器が設置されている場合は、設置されていない場合に比べ、大幅に火災による被害を軽減しており、住宅火災において住宅用火災警報器は高い効果があることが分かっています。

災害通報

呉市消防局が受信した119番などの災害通報は14,015件で、前年に比べ1,323件減少しており、1日平均約38件、市民の約16人に1人が通報したことになります。内訳としては、火災や救急に関する通報が最多で約67%、続いて、「問合せ」は、約6%、「その他の災害」は、約7%となっています。携帯電話からの通報は全体の約42%で、通報全体に占める比率は近年増加傾向にあります。



過去5年間の災害通報件数



救急

令和2年中の救急出動件数は9,865件(970件減)、また、搬送人員は8,713人(977人減)でした。これは、救急隊が1日当たり約27回、約53分に1回の割合で出動し、市民の約25人に1人が救急搬送されたこととなります。

注:()内は令和元年との比較

一事故種別出動件数一

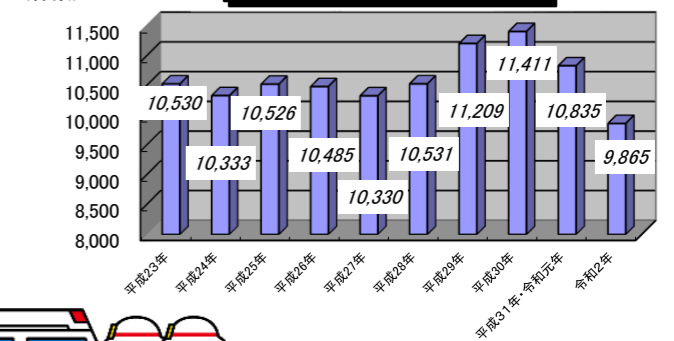
救急出動件数は、平成31年・令和元年の件数を下回り、出動件数が1万件を割るのは、平成16年以来となりました。令和2年中の事故種別のうち、高い比率を占めたのは急病の6,168件で全体の約63%を占めています。次に、一般負傷が1,605件、続いて転院搬送が1,049件、交通事故が617件となっています。また、救急車による搬送人員は8,713人でした。この中で、高齢者(65歳以上)の方が、6,427人と、全体の約73.8%を占め、年々比率が高くなっています。

救急車の必要なケガや病気の中には、ほんの少しの注意や心がけて防げるものもあります。家庭内での転倒防止や普段からの健康管理に注意しましょう。

●救急出動・搬送人員(傷病者のみ)

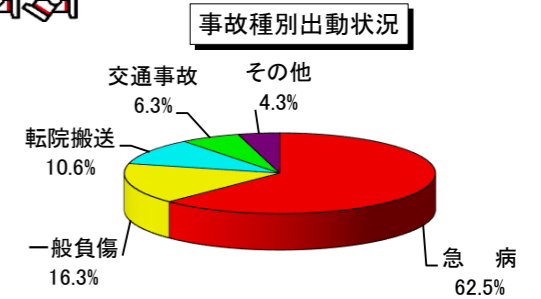
区分	令和2年		平成31年・令和元年	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
呉市	9,865	8,713	10,835	9,690

過去10年間の救急出動件数の推移



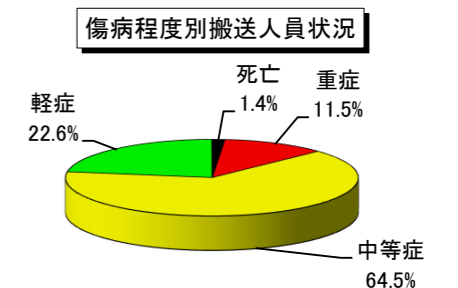
●事故種別出動件数状況

事故種別	令和2年		平成31年・令和元年	
	出動件数	比率	出動件数	比率
急病	6,168	62.5%	6,858	63.3%
一般負傷	1,605	16.3%	1,743	16.1%
転院搬送	1,049	10.6%	1,122	10.4%
交通事故	617	6.3%	660	6.1%
その他	426	4.3%	452	4.2%
合計	9,865	100.0%	10,835	100.0%



●傷病程度別搬送人員状況

傷病程度	令和2年		平成31年・令和元年	
	搬送人員	比率	搬送人員	比率
死亡	121	1.4%	106	1.1%
重症	1,003	11.5%	1,099	11.3%
中等症	5,620	64.5%	6,347	65.5%
軽症	1,966	22.6%	2,137	22.1%
その他	3	0.0%	1	0.0%
合計	8,713	100.0%	9,690	100.0%



●年齢区別搬送人員状況

年齢区分	令和2年		平成31年・令和元年	
	搬送人員	比率	搬送人員	比率
新生児	14	0.2%	15	0.2%
乳幼児	176	2.0%	278	2.9%
少年	207	2.4%	222	2.3%
成人	1,889	21.7%	2,164	22.3%
高齢者	6,427	73.8%	7,011	72.4%
合計	8,713	100.0%	9,690	100.0%

